

6-11 中国・四国地方の地殻変動

Crustal Movements in the Chugoku and Shikoku Districts

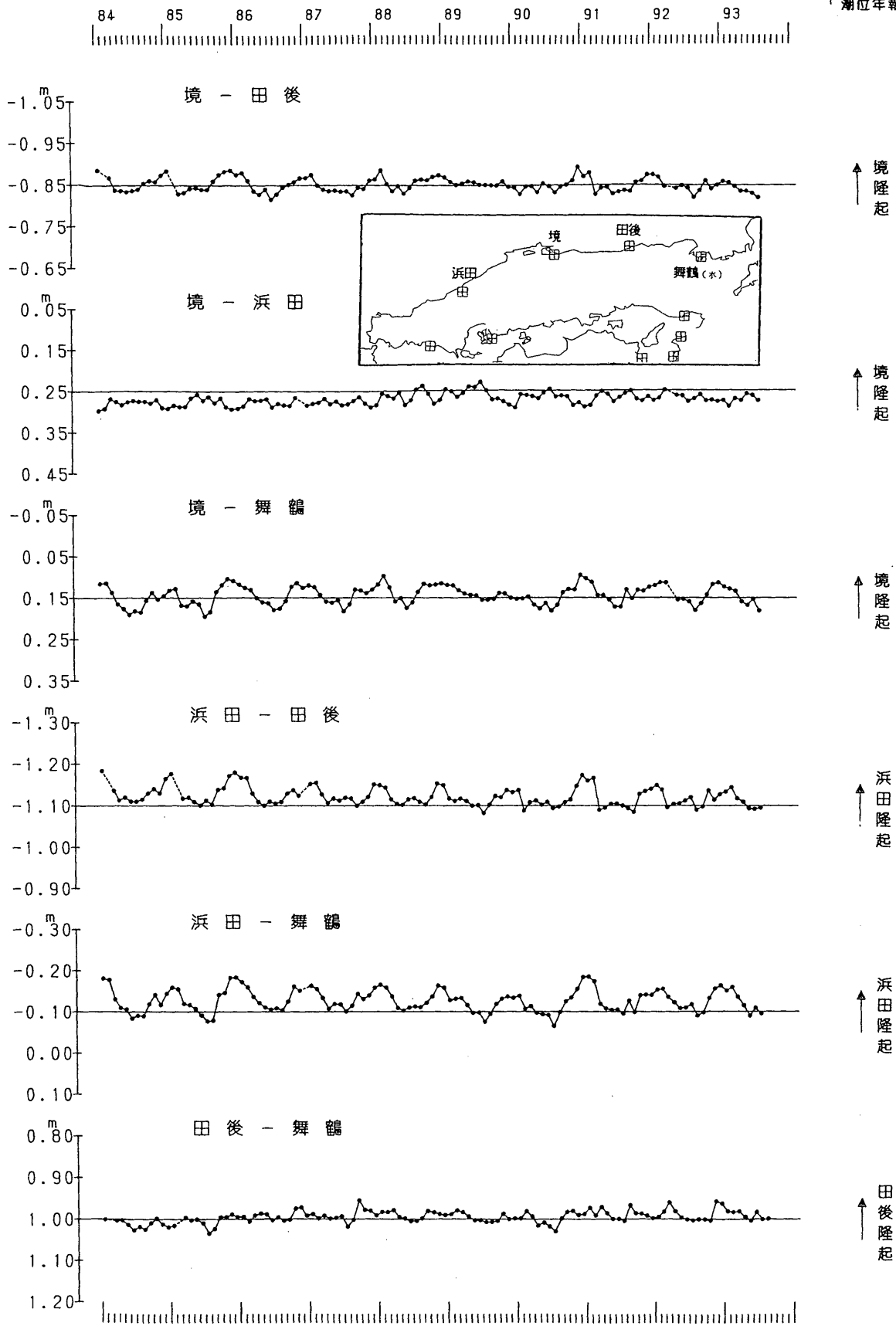
国土地理院
Geographical Survey Institute

第1図は、山陰地方各験潮場間の月平均潮位差である。大きな変動は見られない。第2図は、瀬戸内西部の験潮場間の月平均潮位差である。松山に対する徳山，呉の沈降が継続している。第3図は、四国地方各験潮場間の月平均潮位差である。室戸岬の沈降が顕著であるが、土佐清水は最近約10年間特に際立った傾向は見られない。室戸岬の沈降は、紀伊半島の先端部と同様、フィリピン海プレートの沈みこみによるものであると考えられる。

第4～6図は、瀬戸内地方を含んだ中国・四国地方の水平歪である。四国地方に見られる北西―南東方向の圧縮歪は、瀬戸内まで見られるが、中国地方には及んでいない。

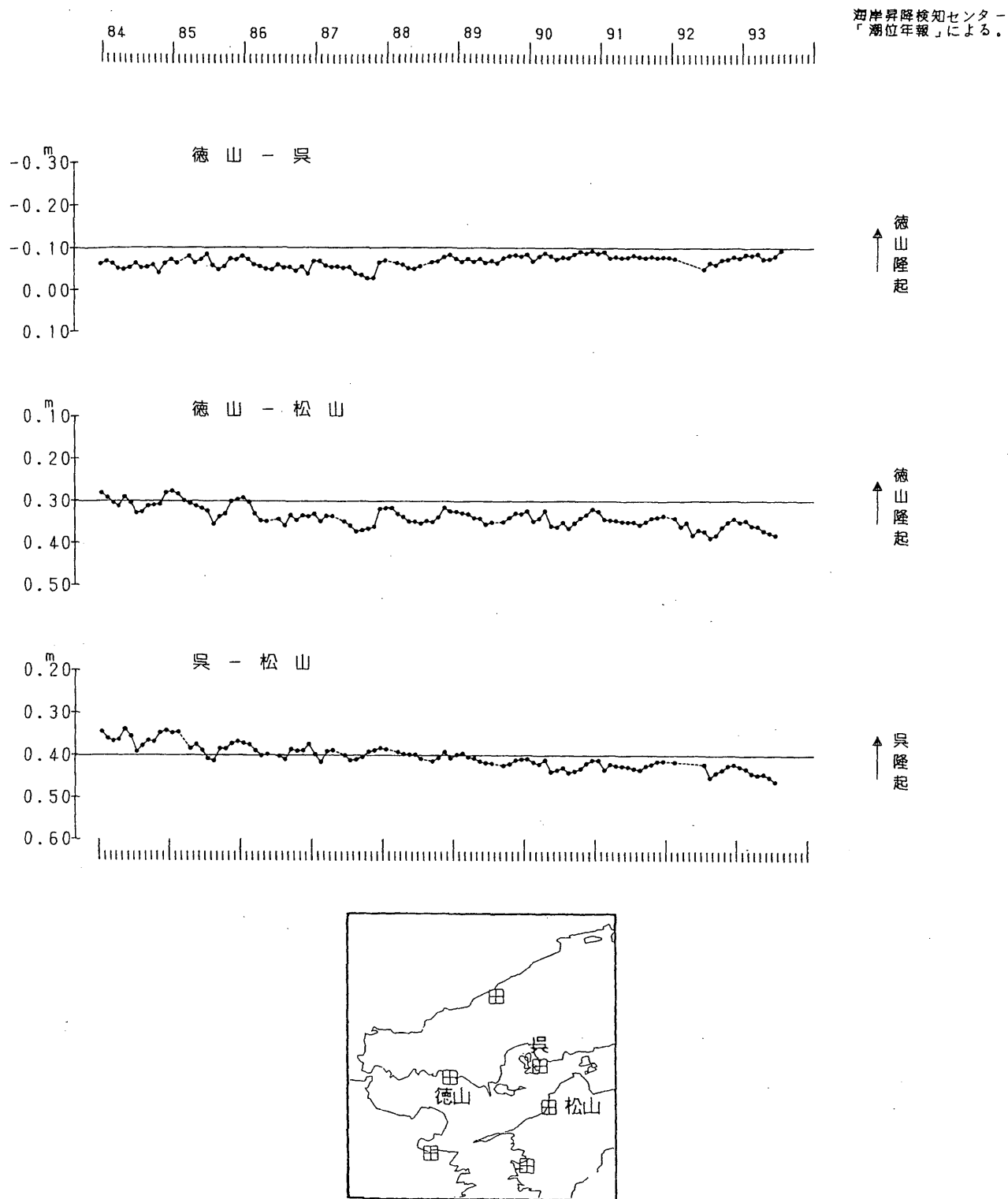
参 考 文 献

- 1) 国土地理院：四国地方の地殻変動，連絡会報，**46**（1991），394-401.
- 2) 国土地理院：中国・四国地方の地殻変動，連絡会報，**47**（1992），421-427.
- 3) 国土地理院：中国地方の地殻変動，連絡会報，**48**（1992），423-428.
- 4) 国土地理院：四国地方の地殻変動，連絡会報，**48**（1992），429-435.
- 5) 国土地理院：中国・四国地方の地殻変動，連絡会報，**49**（1993），521-525.
- 6) 国土地理院：中国・四国地方の地殻変動，連絡会報，**50**（1993），543-550.



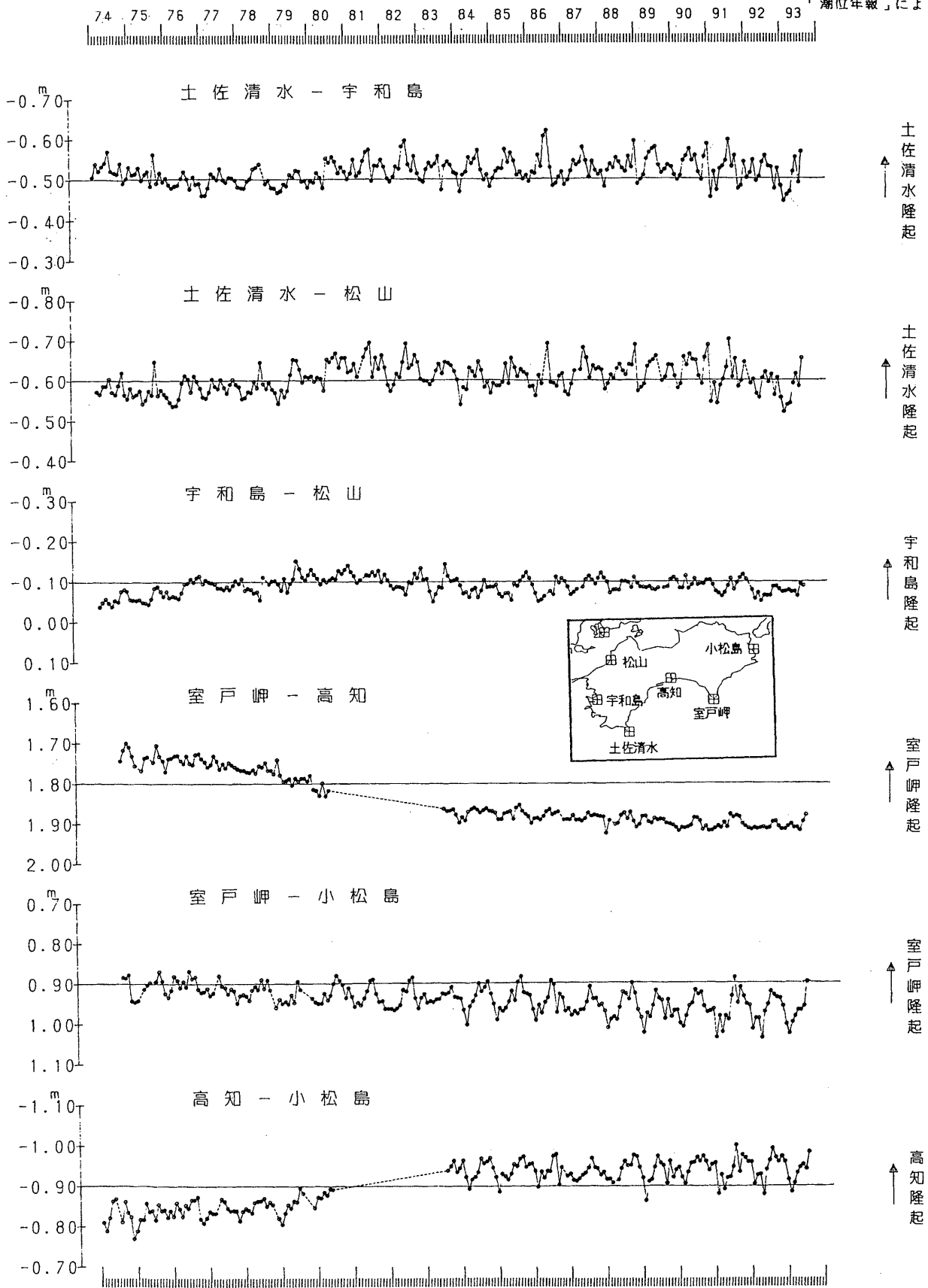
第1図 山陰地方各験潮場間の月平均潮位差

Fig.1 Differences in monthly mean sea levels between pairs of tide stations in the Sanin district.



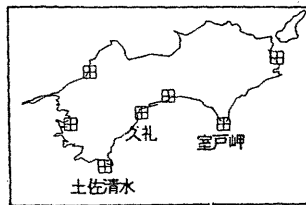
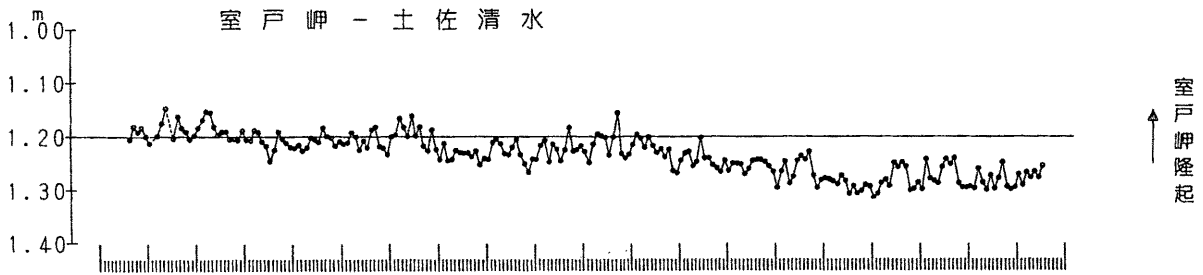
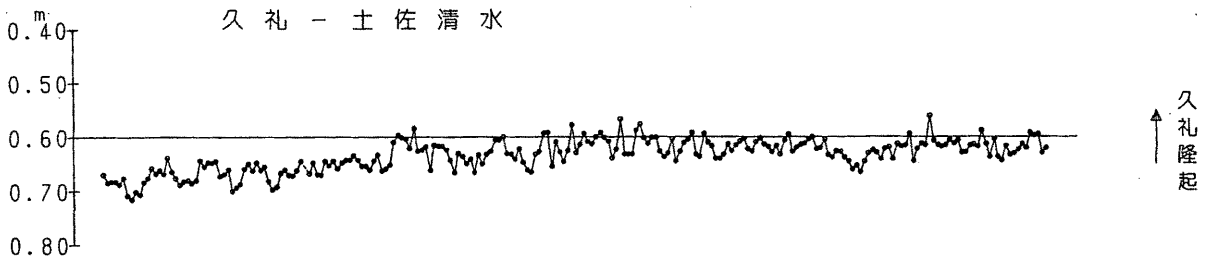
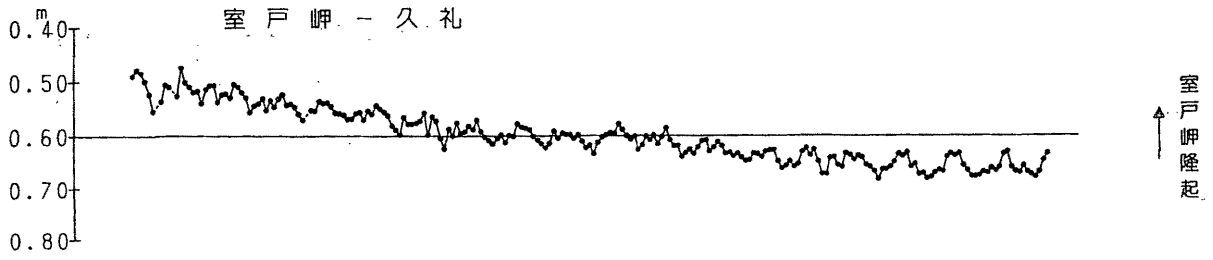
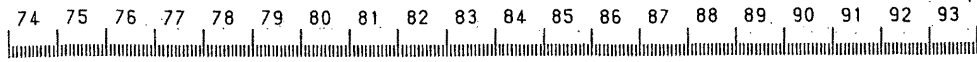
第2図 瀬戸内海西部地方各験潮場間の月平均潮位差

Fig.2 Differences in monthly mean sea levels between pairs of tide stations in the western Seto Inland Sea region.



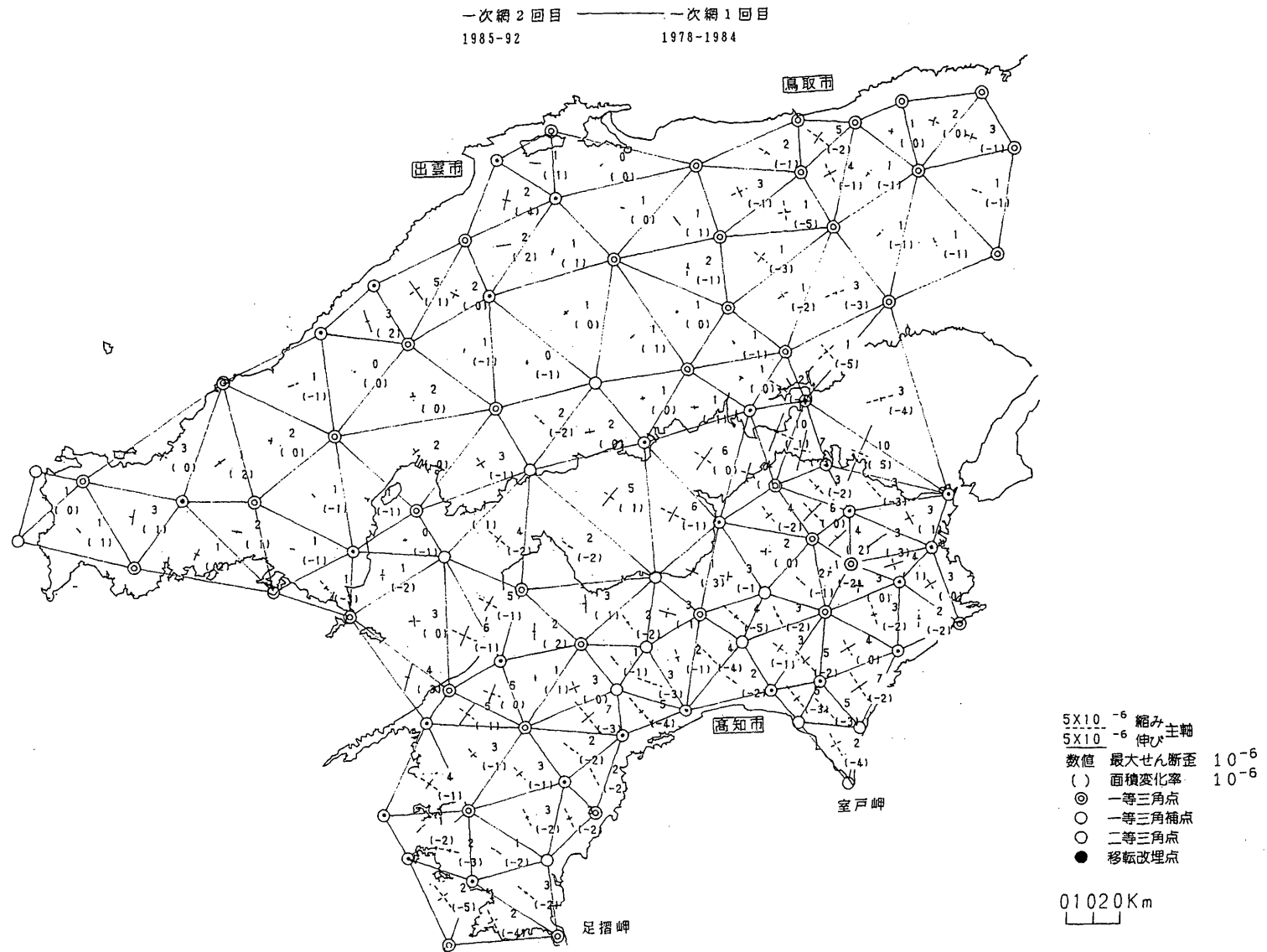
第3図 四国地方各験潮場間の月平均潮位差

Fig.3 Differences in monthly mean sea levels between pairs of tide stations in the Shikoku district.



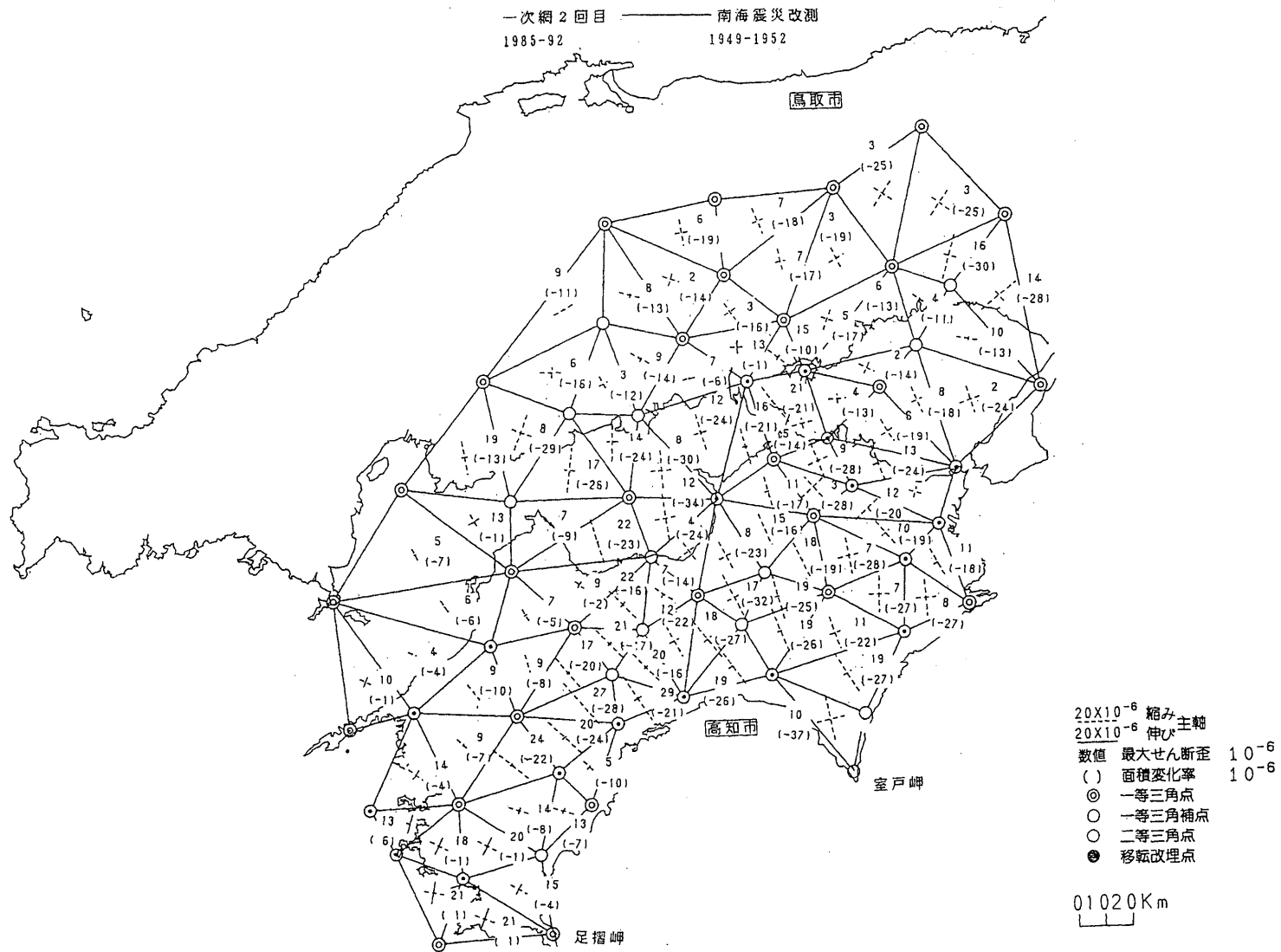
第3図 つづき

Fig.3 continued



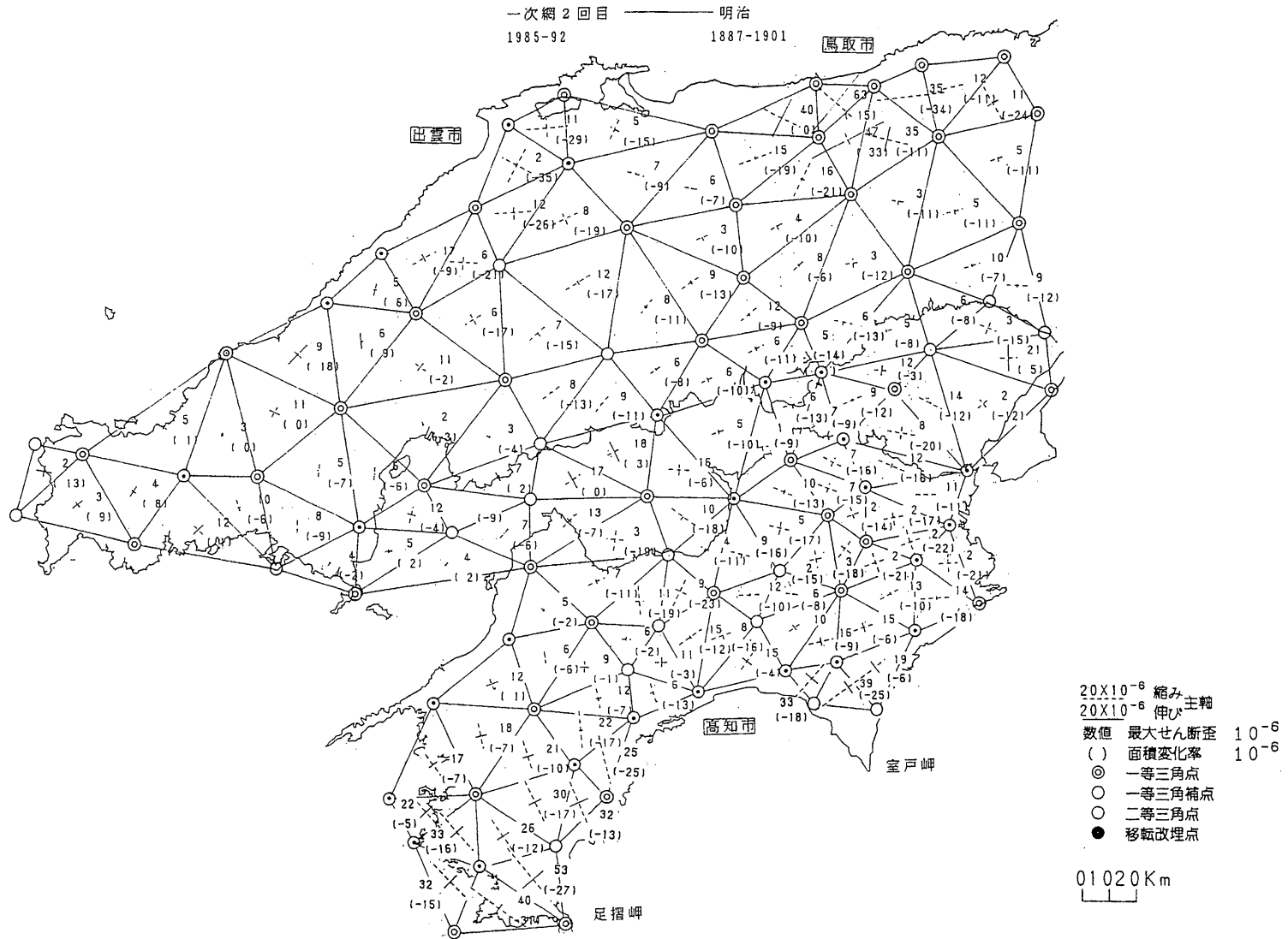
第 4 図 中国・四国地方の水平歪 (1) : 1985~'92-1978~'84

Fig.4 Horizontal strains in the Chugoku and Shikoku districts (1) : 1985~'92-1978~'84.



第 5 図 中国・四国地方の水平歪 (2) : 1985~'92-1949~'52

Fig.5 Horizontal strains in the Chugoku and Shikoku districts (2): 1985~'92-1949~'52.



第6図 中国・四国地方の水平歪 (3) : 1985~'92-1887~1901

Fig.6 Horizontal strains in the Chugoku and Shikoku districts (3): 1985~'92-1887~1901.